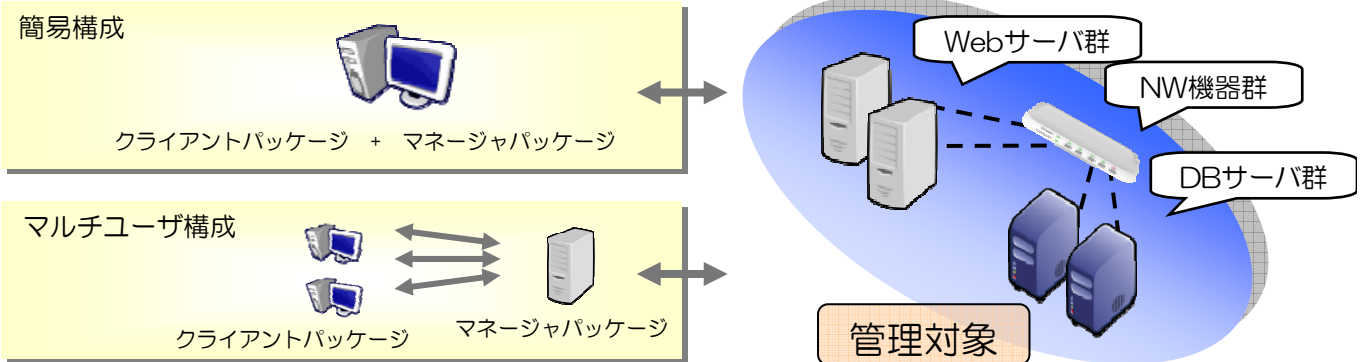


Hinemosの導入形態

- インストールパッケージは、クライアント用・マネージャ用・エージェント用の3つがあります。
- クライアントとマネージャパッケージを導入することで、サーバやネットワーク機器の基本的な監視を行えます。
- クライアントとマネージャのインストール構成を変えることで、利用環境に応じた構成をとることが可能です。
- 管理対象にエージェントパッケージを導入することで、より高度な監視を実現することができます。



パッケージの内容および提供機能

- クライアントパッケージ
運用管理業務におけるコンソールを提供します。
運用管理に必要な情報をグラフィカルに表示します。
- マネージャパッケージ
クライアントから入力されたオペレーションに従って運用管理機能を提供します。
各種定義情報・結果情報の保持や、管理対象のコンピュータを制御します。
- エージェントパッケージ
管理対象であるコンピュータをマネージャから運用管理します。
エージェントパッケージを導入すると、ジョブ管理機能やアプリケーションログ監視機能を利用できます。

動作確認済みOS^{※1}

- | | | |
|--|---|---|
| ■ クライアント
Red Hat Enterprise Linux AS, ES 4
WindowsXP | ■ マネージャ
Red Hat
Enterprise Linux AS, ES 4 | ■ エージェント
Red Hat Enterprise Linux AS, ES 4
Windows Server 2003 (一部機能制限あり) |
|--|---|---|

動作確認済みハードウェアスペック^{※2}

- | | | |
|--|---|---|
| ■ クライアント
CPU: Pentium 4 2.80GHz以上
メモリ: 1GB以上
HDD: 1GB以上
ディスプレイ解像度: 1280×1024以上 | ■ マネージャ
CPU: Xeon 2.4GHz以上
メモリ: 2GB以上
HDD: 5GB以上 | ■ エージェント
CPU: Intel系CPU (PentiumⅢ以上)
メモリ: 256MB以上
HDD: 1GB以上 |
|--|---|---|

提供サービス

- Hinemos保守サポートサービス
問い合わせ対応、障害対応、バグフィックスパッチ提供など、お客様に安心してHinemosをご利用いただけますよう、保守サポートサービスを提供いたします。
- パートナー様向け支援サービス
Hinemosを活用してビジネス展開されたいパートナー企業様のために、販売支援サービスを提供いたします。
- 教育サービス
Hinemosの導入や機能、運用に関するノウハウ等を解説する教育サービスを提供いたします。

NTT
Data



株式会社NTTデータ

基盤システム事業本部
オープンソース開発センタ
TEL: 050-5546-2496 FAX: 03-3532-0925
E-mail: osdquery@nttdata.co.jp
<http://www.hinemos.info>
<http://www.nttdata.co.jp/services/hinemos/>

Hinemosは独立行政法人情報処理推進機構 (IPA) の2004年度オープンソフトウェア活用基盤整備事業の委託を受け、開発テーマ名「分散ファシリティ統合マネージャの開発」にて開発しました。
<http://www.ipa.go.jp/software/open/2004/result.html>

* Hinemos[®]は、(株)NTTデータの登録商標です。
* Linuxは Linus Torvalds氏、米国およびその他の国における登録商標あるいは商標です。その他の会社名・製品名は、各社の登録商標または商標です。

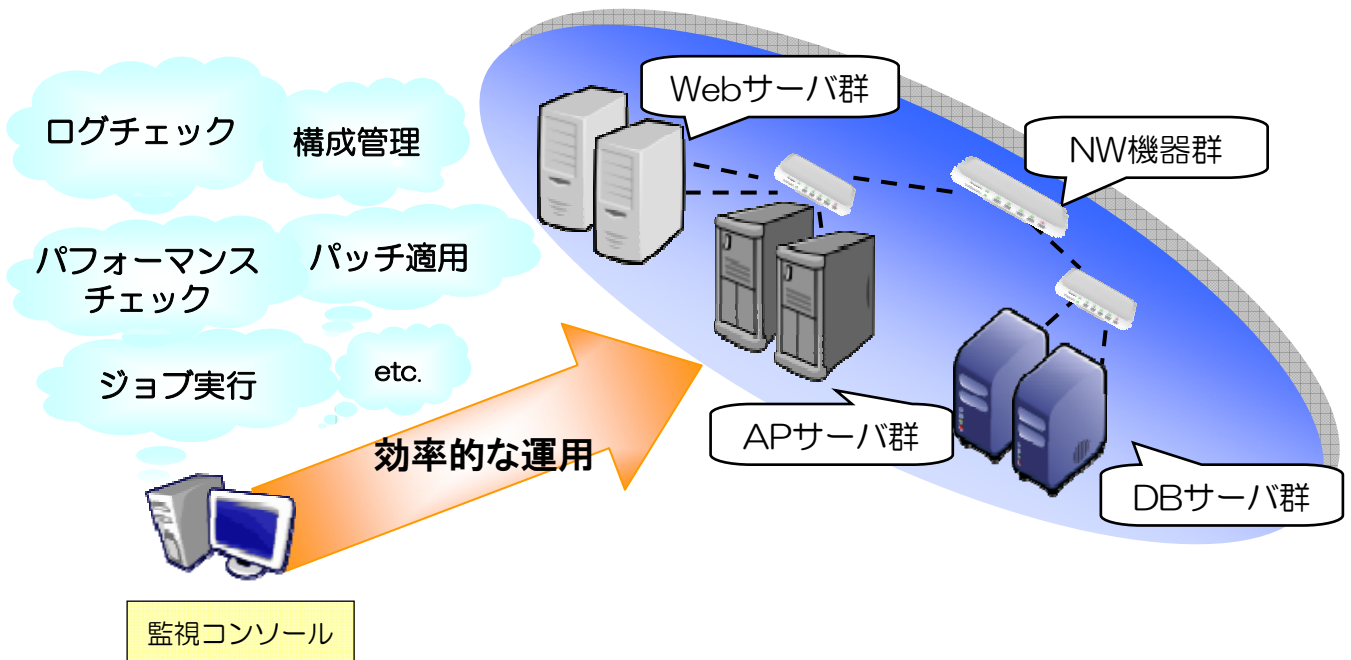
※1,2 詳しくは、お問い合わせ下さい

Hinemos[®] Ver.2.2



コンピュータ群の一元的な運用管理はHinemos[®]におまかせ！

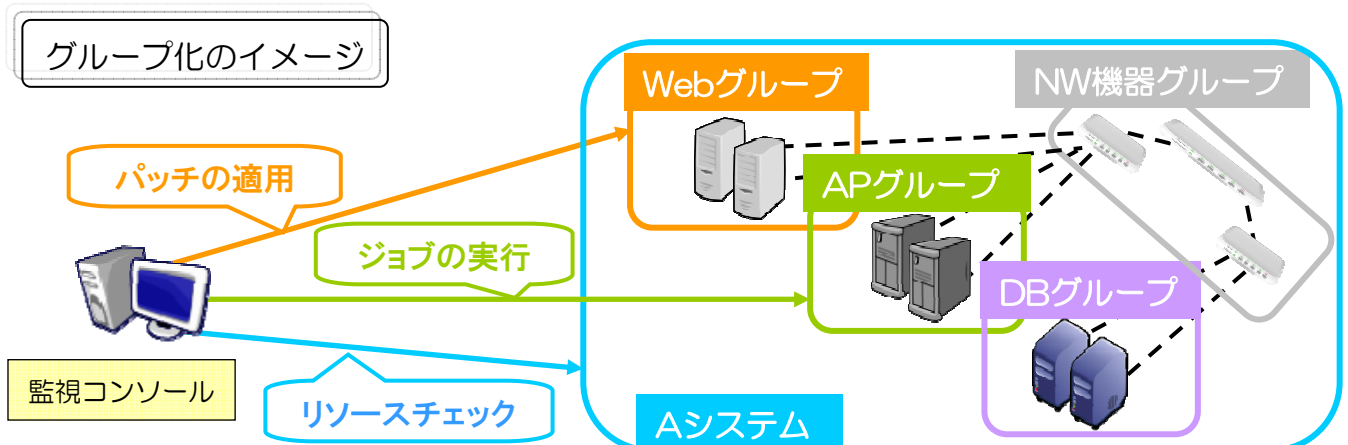
今日ではエンタープライズシステムにおいても、コストパフォーマンスの高いオープンソースソフトウェアの導入が、ますます進んでいます。しかし、既存オープンソースソフトウェアでは、統合的な運用管理に必要な機能や連携が十分とはいえませんでした。
Hinemos[®]は、複数のコンピュータを単一のコンピュータのイメージで運用管理することを実現するオープンソースソフトウェアです。ユーザの運用目的に応じた監視や操作を容易に実行できるGUI環境を提供します。



Hinemosの特長

Hinemosは以下の特長を持った運用管理のオープンソースソフトウェアです。

- 管理対象となるサーバやネットワーク機器をグループ化することができます。
- グループ単位でパフォーマンスチェックやジョブなどを表示・実行することができます。



Hinemosの機能

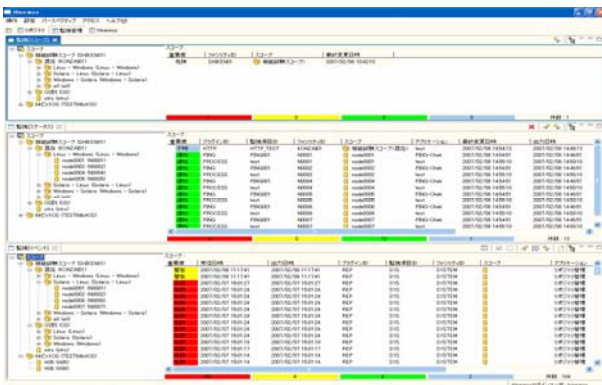
監視管理機能

Hinemosでは、管理対象ノードの状態を様々な方法で監視することができ、監視結果を画面上で確認することができます。それを実現するための機能が監視管理です。

監視管理機能を利用すると、以下の監視を行うことができます。

- ◆ Ping監視
死活監視を行い、状態を通知します
- ◆ syslog-ng監視
syslog-ngのログに対して、特定の文字列が出現するかどうかを監視します
- ◆ プロセス監視
指定したプロセスの数を監視します
- ◆ リソース監視
CPUやディスク、メモリ等の状態を監視し、数値の閾値判定を行います
- ◆ SNMP監視
SNMPを用いて管理情報を取得します
- ◆ SNMPトラップ監視
管理対象からSNMPトラップメッセージを受信します
- ◆ SQL監視
DBMSに対して任意のSQLを実行し、その結果に対して数値判定や文字列判定を行います
- ◆ HTTP監視
HTTPリクエストを発行し、応答時間に対する閾値判定や、取得したページに対する文字列判定を行います
- ◆ アプリケーションログ監視
任意のアプリケーションログに対して、特定の文字列が出現するかどうかを監視します
- ◆ エージェント監視
Hinemosのジョブエージェントやログエージェントの状態を監視します

さらに、監視結果をPDF形式で出力するレポート出力機能や、メールで通知する機能も備えているため、これらを活用することにより関係者に対して迅速な周知を行い、状況を速やかに把握することができます。



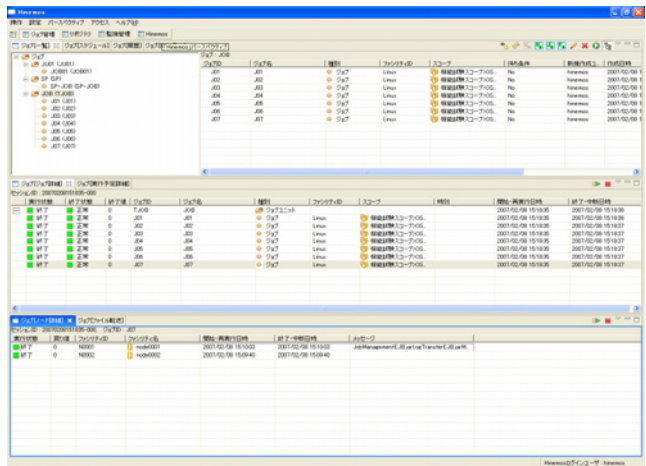
監視管理機能画面

ジョブ管理機能

Hinemosでは、ユーザが作成したジョブを複数ノードで連携させて定義・実行することが可能です。ジョブ管理機能では、ジョブ(ネット)の定義、任意ジョブ(ネット)からの開始、停止、中断、再開などを行うことが可能です。実行中のジョブの進捗状況や、実行完了したジョブについては一覧画面で確認することができます。

ジョブで実行するコマンドの引数指定や実効ユーザの指定、カレンダーによる稼働期間の指定が可能です。また、後続するジョブの起動判断を、先行するジョブの処理結果の値(終了値)や時刻など複数の条件により指定することができます。

これらの条件を用いることで、複数のジョブが終了した際に1つのジョブを開始するよう指定したり、逆に1つのジョブが終了した際に複数のジョブを開始するよう指定することもできます。

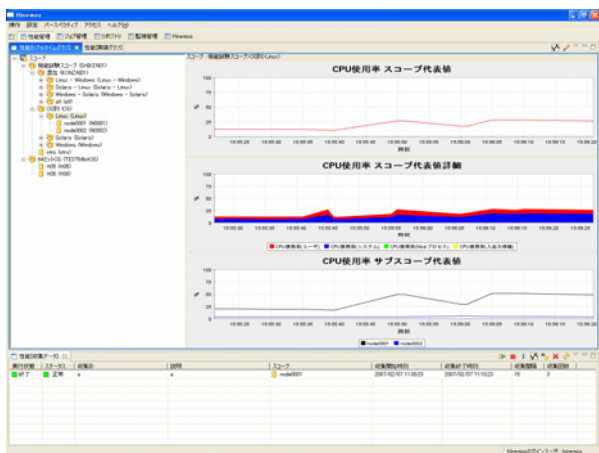


ジョブ管理機能画面

性能管理機能

Hinemosでは、CPU・メモリ・ディスク・ネットワークのリソース情報を、グループまたはノード単位で管理することができます。性能管理機能では、現在のリソース情報をリアルタイムでグラフ表示するリアルタイム性能グラフ表示機能、指定したリソース情報を指定した期間取得・収集する実績性能情報収集機能、そして性能情報に対して閾値を設定し性能監視を行う閾値監視機能があります。

実績性能情報収集機能で蓄積された収集データは、グラフ表示やCSV形式でのファイル出力を行うことができます。

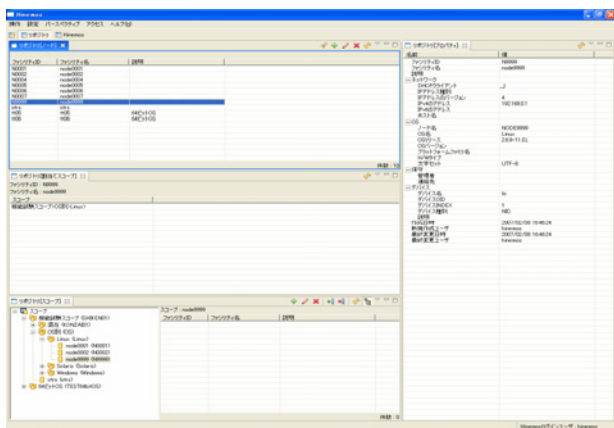


性能管理機能画面

リポジトリ情報管理機能

Hinemosでは、管理対象となるコンピュータに関する情報を「リポジトリ」という形で集中管理しています。リポジトリ情報管理機能では、コンピュータ群の構成情報から資産管理情報まで様々な情報を登録可能です。さらにその情報をグループ化・階層化して管理することが可能です。例えば、登録したノードをハードウェアスバックの観点や業務システムの観点など、異なる観点でグループ化できます。

こうして登録したグループ・ノード情報は、Hinemosの各種機能で処理を実行する際のデータベースとして利用されます。例えばセキュリティパッチを一括で適用したい場合、実行対象をグループ単位で指定することで、指定したグループに属する全てのノードに対して一括適用することができます（後述の一括制御機能）。



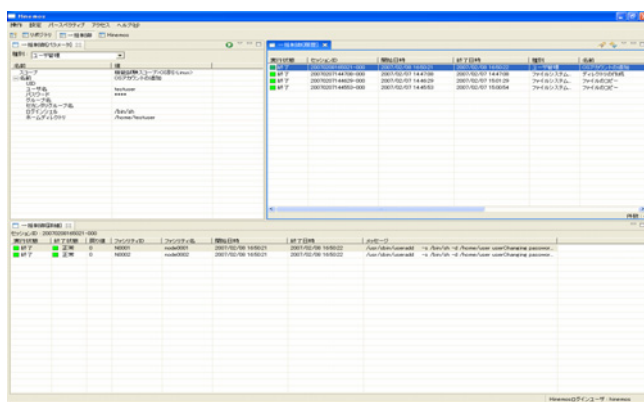
リポジトリ情報管理機能画面

一括制御機能

Hinemosでは、処理対象となるグループを指定し、そのグループに属する複数のノードに対して一括して同一処理を実行することができます。

一括制御機能では、パッチの適用(RPM)、ノードの停止・再起動、ディレクトリの作成、ファイル/ディレクトリの削除、OSアカウントの追加・変更・削除、アプリケーションの起動・停止、任意のスキプトの実行などをGUI操作で、容易に実行することができます。

本機能により、同一の操作を繰り返し行う必要がなくなり、結果として作業時間の短縮、作業ミスの低減などによる効率化を図ることができます。



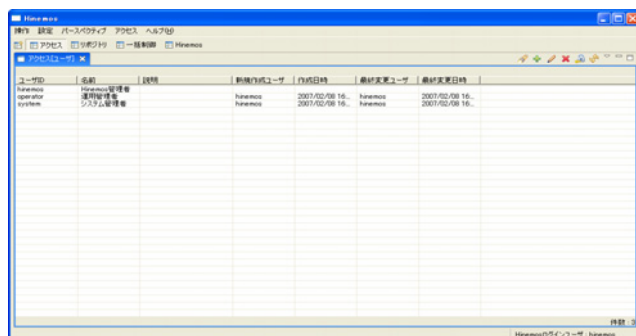
一括制御情報管理機能画面

アクセス機能

Hinemosでは、ユーザごとにHinemosの各機能に対する操作権限を設定することができます。設定できる権限については、以下の通りです。

- ◆ 参照権限・・・情報の表示を行うことができます
- ◆ 設定権限・・・設定情報を追加・変更することができます
- ◆ 実行権限・・・操作を実行することができます

本機能により、管理対象に大きな影響を及ぼす可能性のある機能の設定および実行権限を特定の運用管理者のみに制限し、他のユーザは参照権限のみ与えるなど、ユーザ権限をきめ細かく設定することができます。



アクセス機能画面